

240&JJISXA

懐かしの写真&e t c (抜粋)

(本文記事に関連のものを掲載)

1997年6月

J J I S X A

池 宏 昭

1、第1回ミーティング

S・56. 1. 18 於：調布飛行場

JA1IXS	(藤原)	FT680	3/8
JHIDUS	(田町)	FT680	3/8
JJILCN	(渡辺)	TR1300	1/4
JJISXA	(池)	TS600	1/4
JJISXB	(池)	(I C502)	
JKISFQ	(甘利)	TR1300	1/4
JLIBWP	(夏目)	LS60	1/4
JLIMUB	(安藤)	IC502A	3/8
JLIPPM	(福井)	FT680	3/8
JMIADC	(垣見)	RJX610	1/4

飛び入りで、途中までの参加

JJIHUC (広田) TR1300 1/4

JH8FAJ/1 (高橋)

各局の、使用リグ、アンテナが判ります

2、第1回ミーティング

S. 56. 1. 18

このメンバーで、240がスタート



3、第2回ミーティング

S. 56. 6. 7 於：調布飛行場

まだ、野外ミーティングでした



4、第3回ミーティング

S. 56. 10. 25 於：狛江福祉会館

240がスタートして数ヶ月

多数の局が集合しました



5、第1回忘年会

S. 56. 12. 19 於：京王プラザホテル

JK10XY局は、アルバイトのホストでした



6、TWO-FORTY誌 創刊記念号
第1回忘年会で配布されました



NO. 1
創刊記念号
発行-昭和56年12月19日
隔月刊予定

50.240MHz SSBによるモービルHAM愛好家のためのみにこみ紙

会報の創刊

お目出度うございます



條理の拙書に『和して、天さだまる』とあります。人の和は天も動かすほどに偉大な力を帯びており、人々も互いに受け入れあい、進んで和の中にあるよう努力精進する時、その力は各個人の単なる総和にとどまらず、全ての成功、成証につながるでしょう。

発足間もない240SSRモービルクルーフですが、ミーティング、ローカルも回を増す毎に参加高熱も込めて内容もよりを変じた形を発展していると思います。今年、性別、職業、経験の長短を超えて、同じ『電波の広場』に集う皆さん、どうぞ『和』の精神を尊び、他のクルーフの範となるような素晴らしい会にして行こうではありませんか。



とくしゅう★50MHzがSSBモービルと240の詰め★



この記事は JLIIPPM 局と JA1YS 局にお話そうがかってまとめたものです。なお、91MHz の記事は本誌に6期隔年発行予定におけるミーティングの欄のスタッフです。

驚異的なモービークレージョンの発達と共に、モービル用リグも続々と発表されていますが、HAMのあくまで探求心がそのあまりリグの発達に役立ってきたことは事実でしょう。つまり、モービルにリグを積んだ走りながらオンエアすると、その実現に向かって99%のOM達が努力してきた結果と言えるでしょう。私たちが240を語る前に、ここをほんの少しスベークをさして、どのような実証的モービルHAMの歴史を



掘り返してみたいと思います。

■ 50MHzのモービルHAMは、効率的な良才から、何と云ってもFMと成ってしまふのが、そのFM、今から20年前 JA1YF 局による『51MHzで移動無線』との呼びかけが、朝日新聞にとり上げられたことで、衝撃的デビューとなった足跡です。当時のリグは、専らモトローラ製を改造したものでした。■ 一方、約10年前には、AMのりぐが、その力をかかっているのが、固定リグのコンパは一

7、第3回忘年会

S. 58. 12.

於：京王プラザホテル

新生240初回の忘年会、多数の局に参加戴き、
CQ誌、モービルハム誌も取材に来ました



8、新年会の帰路、富士山をバックに
S. 57. 1 於：箱根

240の移動日は何故か晴天の日が多い
(2人は40代になったばかりで、240?)



9、JJISXB、1アマ合格祝賀会

S. 59. 12

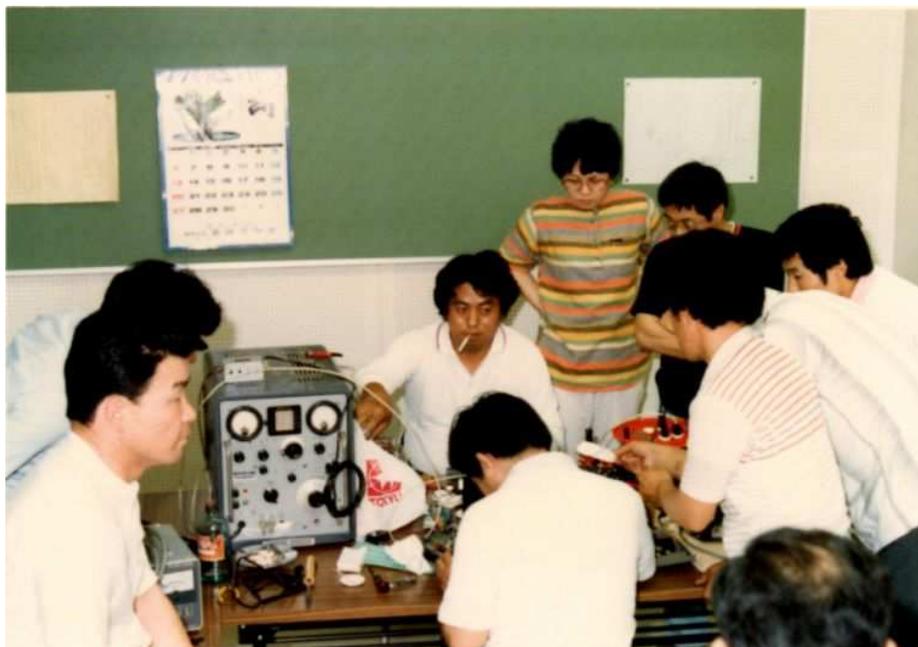
於：中野の某スナック



11、技術講習会のスナップ

S. 57. 9 於：相模原

SGを持ち込んで、リグの感度アップ大作戦
お耳の大掃除！



12、電波伝ぼん実験

H. 1. 5. 28 於：ドンデン山

今は亡き、JM1WRU局と共に佐渡が島へ



13、第16回忘年会

H 8. 12. 1 於：青山荘

ハム月販（株）山口社長に感謝状贈呈



14、第16回忘年会

山口氏に贈呈した感謝状

感謝状

ハム月販株式会社 社長

山口道雄 殿

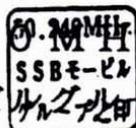
貴殿は、永年にわたり、私共のグループに絶大なる御支援を賜り、忘年会等の行事にも、よく御参加戴き、会を盛り上げる為、商売を離れ御協力を続けてこられました。

ここに、240グループの発展に寄与されたことを認め、感謝の意を表します。

平成8年12月1日

50.24

SSBモービ



15、第19回関東モービルハム同好会

S. 61. 9

於：富士急ハイランド

記事には書きませんでした、初めて幹事をつとめました



16、第25回関東モービルハム同好会

H. 4. 9 於：読売ランド

2度目の幹事、そろそろ、3度目が？



17、2エリアミーティングに参加

S. 60. 11. 3 於：名古屋

皆さん、若かった！、往復7百数十キロ日帰り



18、JA2UVF局、JJ3FPP局と
S. 62. 4. 29 於：名古屋

東海地方240、関西地方240の代表者と
名古屋城をバックに



本文記事には、書き切れず、写真も掲載しなかった物も多いですが、他にも、思い出の行事は沢山ありました。

1、餅つき大会

相模原のJNIUDP局宅、農家ですから、家も大きく、お庭も広い、当然 餅つきの道具も揃っていた。

誰かさんが、力まかせに持ち上げた杵に、くっついて一緒に持ち上がったお餅が、次の瞬間地面にベタッ、もったいないので、一生懸命土を落として半分は、皆の口に。！1

2、新年会

新年会も恒例として行なわれていました。

一泊旅行で、夜を徹してのAC変調と、無線談義、それと、往復のドライブは、中年暴走族と化した面々の必死のハンドル捌き、イヤー、皆さん若かった。

3、フォックスハンティング

横浜市の子供の国に全員集合。

フォックスを発見するのは、2番目だったJMIRRY局、体力にまかせ、ゴールまで走りに走り、根性で一等賞。

4、いちご狩り

いちご狩りでは、食べるのに夢中で、白いズボンに真赤なシミをつけた人もいましたが、ちゃんと軍手まで持っていた用意周到な局もいました。

5、ハトバス東京観光

家族連れで、ハトバスによる東京観光、乗用車とは違う視線での東京の町、新鮮な感じでした。

6、バーベキュー大会

相模原や青梅の川原で、家族共々大所帯でのバーベキュー大会、皆さん、長く飲み、良く食べましたね。

7、ボーリング大会

昭島のボーリング場に、皆さん随分通いました。

一度は、大雪の日にぶつかりましたが、それにもめげず大ハッス

ル、ポーリングの後のお茶会も終わって、雪の中でアンテナの撮影会、そんな事もありました。

8、2エリアミーティングに参加

東海地方のミーティングにも、何回か参加しました。

早朝出発、名古屋に着いてから朝食、1日遊んで、夕方のお茶、東京に帰って来ると、日付は変わっていたが、翌日は出勤。

東名高速と中央道の二手に別れ・ここでも競争、本当に皆さん若いのか・或いは、??なのか、とにかくマルキ印は、今も昔も変わらない。

9、3エリアミーティングにも参加

奈良県で行なわれた、関西地方のミーティングにも参加した事があります。

さすが、日帰りという訳にはいかず、一泊でしたが、久し振りに、JHIAFX/3局ともアイボールができました。

10、移動運用

田方郡・渋川市・前日光・その他あちこち、皆さん長く移動運用しましたね、やはり、泊まり掛けは楽しい。

エッ移動が？、ACが？、どちらもです。

それにしても、240グループのメンバーは、移動大好き人間の集まり、究極の移動地は、六道山？hi

11、関東モービルハム同好会

昭和56年から、240グループの名前で参加、5年後には、早くも幹事を仰せつかり、一丸となって河口湖大会。

2回目は、平成4年の読売ランド大会、JK10XY局のジャンケン大会は、ヤンヤの喝采でしたね。

間もなく、3回目の幹事がまわって来ます。

まだまだ色々ありますが、一部を紹介しました。

時間があれば、スキャナーでパソコンに取り込み、サイズを揃え、加工して保有すると共に、そのコピーを、皆様にお配りしたかったのですが、残念ながら間に合いませんでした、悪しからず。